

## 【面接官の印象】

### 1. 外国人面接官の印象

中年の女性。おちついた感じの人。

英語がもごもごした感じで、クリアな方ではなかった。

### 2. 通訳ガイド

外国人面接官より若い中年の女性。

感じの良い人でした。

声も高く聞きやすかったです。

### 3. 通訳試験について

《出題された日本文》

ジブリの森美術館は東京三鷹にあります。

その美術館は、アニメのイラストを展示しています。

美術館の館長は、宮崎駿です。

宮崎駿は、アニメ「となりのトトロ」や「魔女の宅急便」を製作しました。

台湾、韓国及豪州からの人々もその美術館を訪問します。

一日に 1000 人もその美術館を訪れます。

《自分の解答》

日本人試験官の声は高く、はっきりと聴き取れたが、速く読まれたのでメモが追いつかず本当のキーワードしか書き取れませんでした。キーワードを見て記憶をたどりながらなんとか英文にした感じがあります。

「ジブリの森」 museum is situated in Mitaka City, Tokyo.

The museum displays some pictures of animation.

The principal of museum is Miyazaki Hayao.

He produced the animation “Neighbor Totoro” and “Witch’s delivery service” or 魔女の宅急便. People from Taiwan, Korea and Australia come to the museum.

### 4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

① 絵馬

② シルバーウィーク

③

《選択したトピック》

『 絵馬 』

《発表した内容》

絵馬 is a votive wooden tablet on which horse is painted.

People write their wishes on the tablet and devote to a shrine or temple.

In old days people devoted real live horse to a shrine or temple.

However, it was not practical practice.

People began to devote a tablet on which horse is painted.

Some people, if their wishes are answered, go to a shrine or temple, to appreciate that their wishes come true.

神田明神 is a famous shrine in Tokyo.

It is situated near 御茶ノ水 station.

You can see an interesting tablet.

The shrine sell a tablet on which an animation character is painted.

The shrine is situated near 秋葉原 and associated with the animation “Love Live”

You can buy the tablet on which an animation character is painted in the ground of the shrine. Thank you.

5. 質疑応答について

NS	人々は、絵馬に願い事を書くということだが、どんな願い事を書くのか？
I	家族が幸せであるように。その年が幸せな年であるように。病気が治りますようにとか、試験に合格しますように、等を書きます。
NS	日本人は、願い事がかなうと思っているのか？
I	多くの日本人は願い事はかなうと信じています。
NS	神社や寺は全ての願い事をかなえることができるのか？
I	それぞれに専門があり、ある神社では、病気回復に特化しており、他の神社は結婚に特化しているので、神社、寺を選択しなければいけません。
NS	絵馬の絵が美しいので、おみやげとして持ってかえっても良いか？
I	絵馬を持ち帰ることは禁止されていないので、欲しいと思うのなら、おみやげとして持ち帰っても良いと思います。
NS	絵馬を持ち帰ったら、神の怒りを買うのでは、宗教上はどうなのか？
I	それは難しい質問ですね。私は、あなたが2つ買って一つを神社あるいは寺に納め、もう一つはおみやげとして国に持ち帰ることをおすすめします。

## 6. 試験を終えての感想

兩人ともにここにこした感じで、緊張はほぐれました。

日本人の方の声も聞き取りやすかったのですが、原稿を速く読まれたのでキーワードしか取れず、あとは耳から得た記憶をたよりに英文を作りました。

外国人の方は、声ももごもごした感じで質問についてはこんなことを質問しているんだろうなといった感じで答えました。

最後の私の答えに兩人とも笑っておられたので場がゆるんでよかったです。